

## 2010FIFAサッカーワールドカップ南アフリカ大会

### (開幕戦を踏まえた安全上の注意事項)

2010年6月11日の開幕戦から13日までに当館が収集した情報を分析した結果、次の点について特に注意が必要です。南アフリカ滞在中の皆様には十分お気をつけ下さい。

●スタジアムへは通常1時間の道も3時間かかるなど、試合開始時間直前はかなりの渋滞が発生しています。試合開始2時間以上前に到着し、スタジアムで雰囲気を楽しむ余裕も計画に組み込んでください。時間に遅れて慌てたり平静を失うと、どうしても事故や盗難にあうリスクが高まります。

●スタジアムへの移動は、「パークアンド・ウォーク」、「パークアンド・ライド」のシステムを勉強し(当館ホームページ安全情報欄をご参照ください)、当該スタジアムの指定駐車場の場所を事前に把握することが必要です。目指す指定駐車場に確実に駐車するためにも早めの到着が重要です。また、試合後に確実に車に乗り込めるよう駐車場所をメモするなど注意して下さい。明るい時間帯に入場し、暗くなってから退場する試合については特に注意が必要です。

●「ファンパーク」、「ファンフェスタ」では野外スクリーンが設置され、イベントが開催されていますが、各種事件(窃盗、将棋倒し、交通事故等)も発生しており、利用される場合は十分な注意が必要です。

●置引きの被害が邦人を含め発生しています。身の回り持ち物にご注意下さい。トイレや買い物で短時間でも席を立つ場合には、荷物を全て持つようお願いします。

●貴重品(高級カメラ、宝石類、高級腕時計、PC、携帯電話等)は人目に触れないようご注意ください。現金等の貴重品は分散して持つ工夫をお願いします。

●貧困地域取材した外国人(中国人)記者が相次いで被害にあっています。

●スタジアムでは、自分の集団からはぐれないことが課題です。トイレに行く際も声をかけ合うこと、お子様の手を必ず繋ぐこと、買い物は試合開始前に済ませることが重要です。

●海外傷害保険等に加入して下さい。南アフリカの医療費は一般的に高いので入院が必要となった場合、多額の費用がかかります。また、交通事故などの際、保険加入

が確認出来ないと、医療水準の低い公立病院に搬送されることがありますので、ご注意ください。

● 万一、強盗に遭った場合は絶対に抵抗しない(大声を出さない、急な動きをしない、犯人の指示に従う、不用意な発言をしない)ことが鉄則です。あらためてご注意ください。

● 去る6月8日に開通した高速鉄道「ハウトレイン」(ヨハネスブルグ国際空港からサントン地区)に当館館員数名が試乗したところ、1車両に警官2名が乗るなど、かなり安全性が高いことが確認されました。そこで、「昼間であれば注意すれば利用可能」として、利用に際しての具体的な注意点を含め、当館ホームページ安全情報欄に掲載しました。

以上